景年花鳥画譜　春ノ部

大勲位久邇宮朝彦親王殿下御題字

西村藏版

花

叙

天下之事莫能出於施報之二矣自君臣之際會父子之慈愛至夫婦所需粟米陶冶金錢貿易之細要皆此物也獨怪於揭

西村藏版

施于人而民施之之色人愛其
施而無報之之心哉予於伊
耆氏始為蜡迎貓迎虎豈
徒然也哉吾見西歐民之賽
知有古人之心也而村民以粱粟貴

刺繍顯名於天下為浣花能
感動於人若手筆而不厭者
全在畫而要在洛訪景年
畫伯好寫花卉翎毛之妙
刺繍之精緻至如同好之士

是亦挽頽之道也圖成請
正於予予乃受而閲之嘉其深
雅辰并推西村氏之意書數
語於卷首

明治己丑二月

山本章夫撰

序

今尾景年自齠齔好畫遊于余門學習不怠技術日進人皆注目以期其成立及長筆鋒鋭利氣力雄豪而向無敵洵藝苑後勁也尤工寫生近製花鳥百圖以上

西村藏版

梨棗余披而閱之則花木之姿態妍麗禽鳥之神彩飛動每一圖天機之妙莫不到爲使覧者感賞不已可謂花鳥畫譜中無上精品矣若夫搆之四方傳之後世寔裨益于繪事豈鮮少哉顧

景年序猶強壯而技已老熟其
造詣未可測余也衰邁徒抱慚
愧耳今者見此集挙不能默因
記数語置于卷端云

明治戊子春

百年鈴木壽識

春之部目次

四季之内

壱　稚松　山白竹　ウグヒス

貳　白梅　黄鳥

三　重葉山茶　秦吉了

四　玉蘭　瑞紅鳥

五　紅梅　ヒタキ

六　老松　仙鶴

七　金櫻子　シマカシラ

八　野薔薇　山篠　花雞

九　櫻花　キビタキ

拾　紫雲英　紫花地丁　蒲公英　筆頭菜　シマヒバリ、ビンズイ

拾壱　發芽牡丹　麻雀

拾貳　田青橙　ウグヒスムシクヒ

拾三　ヒガンザクラ、コガラ

拾四　梨花　シマコマ

拾五　均亭李（ハタンキヤウ）　綠鳩（ニヒキバト）

拾六　李花（スモヽノハナ）　南綠鸚哥（ダルマインコ）

拾七　大麥（オホムギ）　蠶豆（ソラマメ）　告天子（ヒバリ）

拾八　蕓薹（アブラナ）　黃鷄（ニハトリ）

拾九　西府海棠（カイドウ）　黃雀（カナリヤ）

貳拾　山蘭（ホクリ）　コツバメ

廿壱　樝子花（ボケノハナ）　毛莨（ウマノアシガタ）　マヒハ

廿貳　躑躅（ツヽジ）　紫萁（ゼンマイ）　雉（キジ）

廿三　連翹（レンギヨウ）　エナガ

廿四　桃花（モヽノハナ）　拙老婆（ノゴーヽ）

廿五　木蘭（シモクレン）　黃項小白鸚鵡（コバタン）

廿六　紫藤（フジ）　ヒガラ

廿七　長春花（シキイバラ）　ダンドク

廿八　重葉桃花（ヤヱモヽ）　鶯雉（キンケイ）

廿九　瑞香（ヂンチヤウゲ）　ジユリン

三拾　長壽花（キズイセン）　シマノジコ

卅壱　萱花（クワンザウ）　カキンツムギ

NO 1

景年画譜

西村藏版

景年画譜

西村藏版

NO 4

NO 5

景年画譜

西村藏版

No 6

景年画譜

西村藏版

NO 7

NO 8

景年画譜

西村藏版

NO 9

景年画譜

西村藏版

Nº 10

西村藏版

NO 13

景年画譜

西村藏版

西村藏版

NO 17

景年画譜

西村藏版

NO 18

景年画譜

西村蔵版

NO 28

景年画譜

西村藏版

NO 25

景年画譜

西村藏版

景年画譜

野村藏版

NO 28

景年画譜

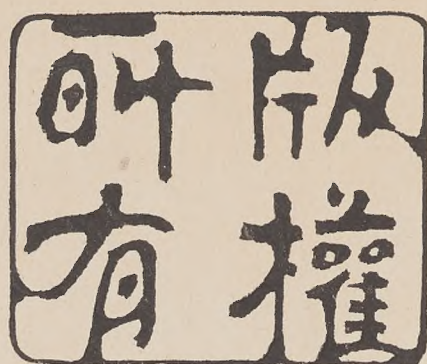
西村藏版

未年之尾歡筆

明治二十四年二月五日印刷
同　年二月十五日出版

版權所有

版權所有者
發行者
京都府平民
西村總左衞門
下京區三條通烏丸西へ入
御倉町廿四番戸

西村總左衞門藏版

畫者
京都府平民
今尾景年
上京區柳馬場通三條上ル
油屋町拾四番戸

印刷兼
發賣者
京都府平民
田中治兵衞
下京區寺町通四條上ル
大文字町拾八番戸

彫刻師　田中治郎吉

摺師　三木仁三郎